

【平成 30 年コウナゴ調査】

水産試験場では、漁業調査指導船「拓水」による、丸稚ネット及び中層トロール網を用いたコウナゴ調査を実施します。

調査海域: いわき、相馬海域

調査時期: 1～3月

調査機材: 丸稚ネット(図 1:1月)、中層トロール網(図 2:2～3月)

調査定点: 各線とも水深 10-20m 深を起点とし、距岸 12 マイル沖まで(表 1、2)。

曳網船速、時間: 1.5 ノット、5 分間(丸稚ネット)、1.5 ノット、10 分間(中層トロール網)

曳網水深: 10m(一番灘の定点は表層)

中層トロールワープ長: 30m(一番灘の定点は 10m):

中層トロール網口: 網口高さ約 5m×網口幅約 5m

調査記録項目: 水温、採捕尾数、全長組成(50-100 尾)

調査結果については水産試験場ホームページ、FAX で広報いたします。

表 1 調査定点(丸稚ネット)

定線	定線	1	2	3	4	5	6	7	8
鵜ノ尾崎 (相馬海域)	37-48N	141-00E	141-02.5E	141-05E	141-07.5E	141-10E	141-12.5E	141-15E	141-17.5E
請戸 (双葉海域)	37-30N	141-03E	141-05.5E	141-08E	141-10.5E	141-13E	141-15.5E	141-18E	141-20.5E
小名浜 (いわき海域)	36-55N	140-55E	140-57.5E	141-00E	141-02.5E	141-05E	141-07.5E	141-10E	141-12.5E

表 2 調査定点(中層トロール)

定線	定線	1	2	3	4
鵜ノ尾崎 (相馬海域)	37-48N	141-00E	141-05E	141-10E	141-15E
請戸 (双葉海域)	37-30N	141-03E	141-08E	141-13E	141-18E
小名浜 (いわき海域)	36-55N	140-55E	141-00E	141-05E	141-10E

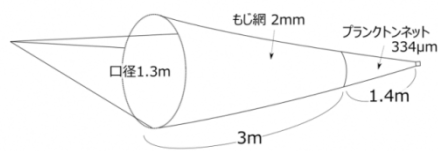


図 1 丸稚ネット模式図

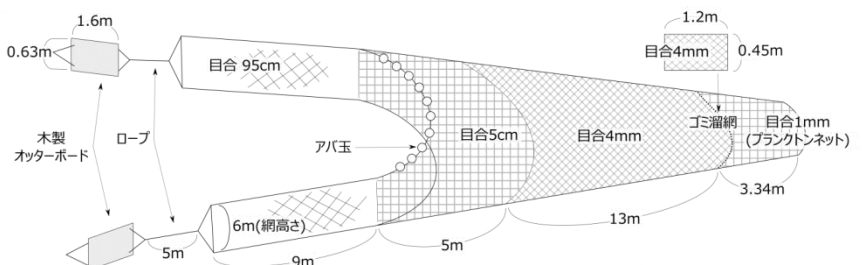


図 2 中層トロール模式図

平成 30 年コウナゴ調査結果 No.1 (平成 30 年 2 月 16 日)

福島県水産試験場

調査方法

- ・調査船「拓水」により 2 月 14 日に相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・調査点は 37-48N、141-00E～141-15E の 4 点です。表面水温は 7.0～9.6℃でした(図 1)。
- ・中層トロール網で 10m 層付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網しました。(1.5 ノット)

結果

- ・各地点の採捕尾数と平均全長を表 1 に示しました。また H29 年同期における調査結果を表 2 に示しました。
- ・調査定点の 4 地点でコウナゴが 435 尾採捕され、全長は 9.4～26.2mm でした。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は 7,727 尾(H26 年)、1,294 尾(H28 年)、28,586 尾(H29 年)でした(図 2)。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ全長は 7.6～27.7mm(H26)、9.4～26.7mm(H28)、9.0～26.6mm(H29)でした。

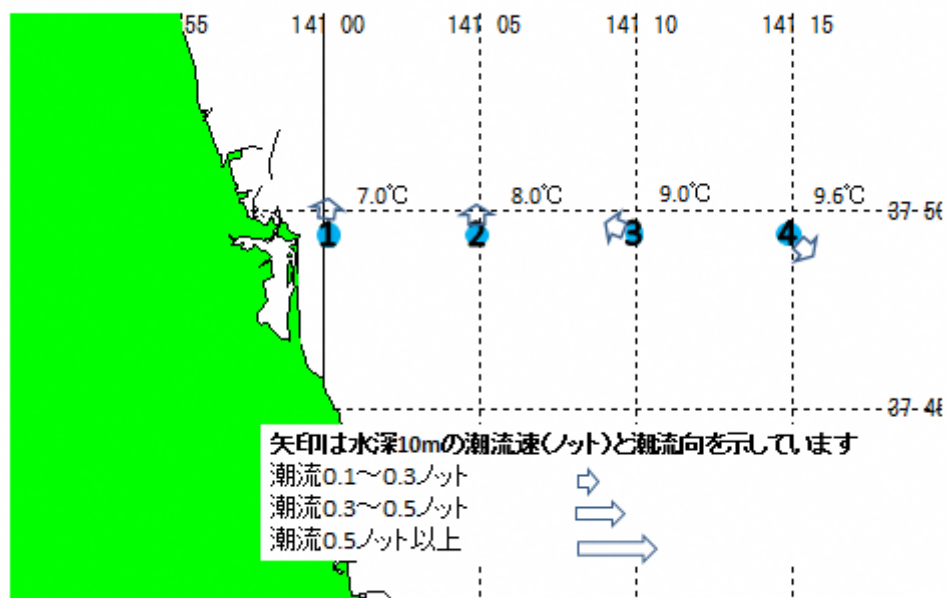


図 1 調査海域の水温と潮流(相馬)

表 1 各地点で捕獲されたコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4
尾数	4	420	2	9
平均全長(mm)	13	19	13	18

表 2 H29 年同期におけるコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4
尾数	214	28064	232	76
平均体長(mm)	15	16	14	13

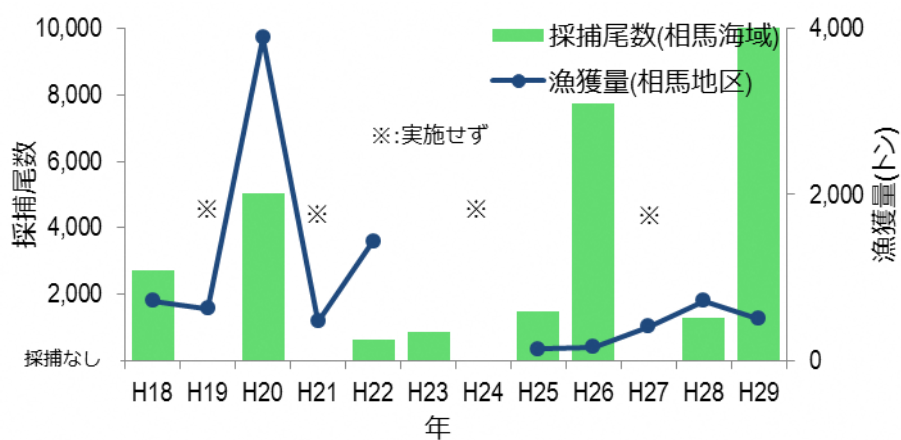


図 2 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移
(相馬海域-2月中旬 中層トロール)

参考資料①

平成 30 年コウナゴ丸稚ネット調査結果

福島県水産試験場

調査方法

- ・ 調査船「拓水」により1月30日に相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は37-48N,141-00E～141-17.5Eの8点です(図1)。
- ・ 丸稚ネットで10m層付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました(1.5ノット)。

結果

- ・ 表面水温は7.1～10.1℃でした(図1)。
- ・ 調査定点の5地点でコウナゴが61尾採捕されました。各地点の採捕尾数と平均全長を表1に示しました。
- ・ 近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は、2,467尾(H25年)、9,052尾(H26年)、2,823尾(H28年)でした(図2)。

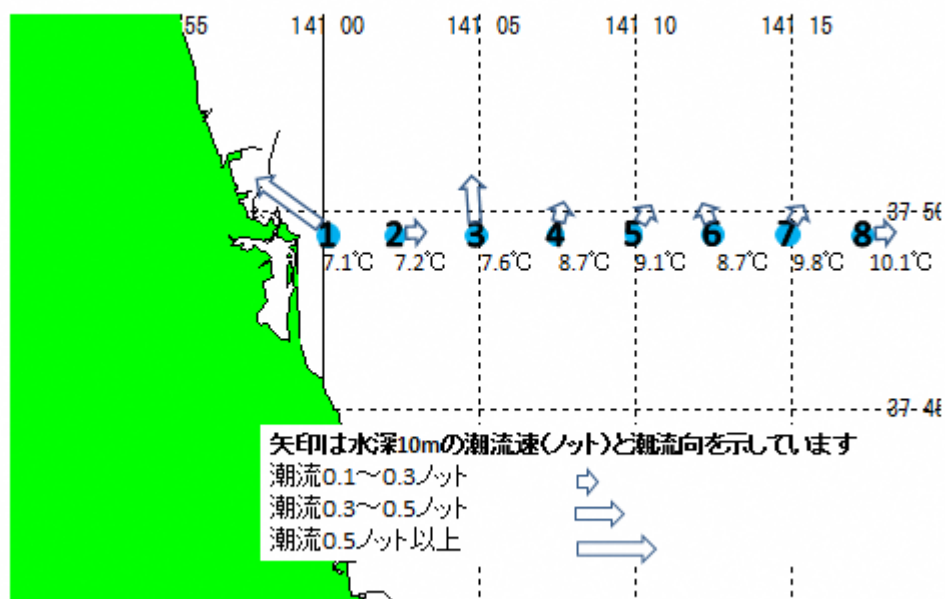


図1 調査海域の水温と潮流(相馬海域)

表1 各地点で捕獲されたコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4	5	6	7	8
尾数	0	2	47	0	9	1	0	2
平均全長(mm)	-	16	14	-	12	12	-	13

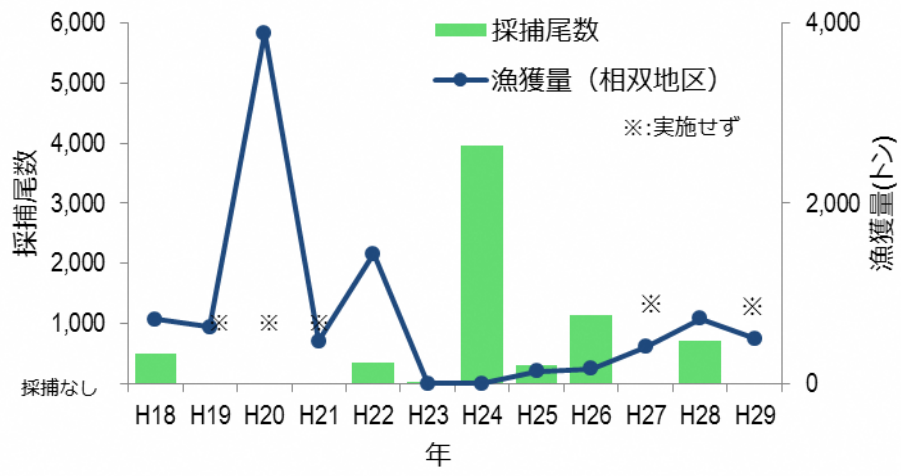


図2 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移
(相馬海域-1月下旬 丸稚ネット)

参考資料②

平成 30 年コウナゴ丸稚ネット調査結果

福島県水産試験場

調査方法

- ・ 調査船「拓水」により2月1日にいわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は 36-55N、140-55E～140-57.5E の2点です(図1)。
- ・ 丸稚ネットで10m層付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました(1.5ノット)。

結果

- ・ 表面水温は 10.2～10.4℃でした(図1)。
- ・ コウナゴは採捕されませんでした。
- ・ 近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は23尾(H26年)、0尾(H28年)、0尾(H29年)でした(図2)。

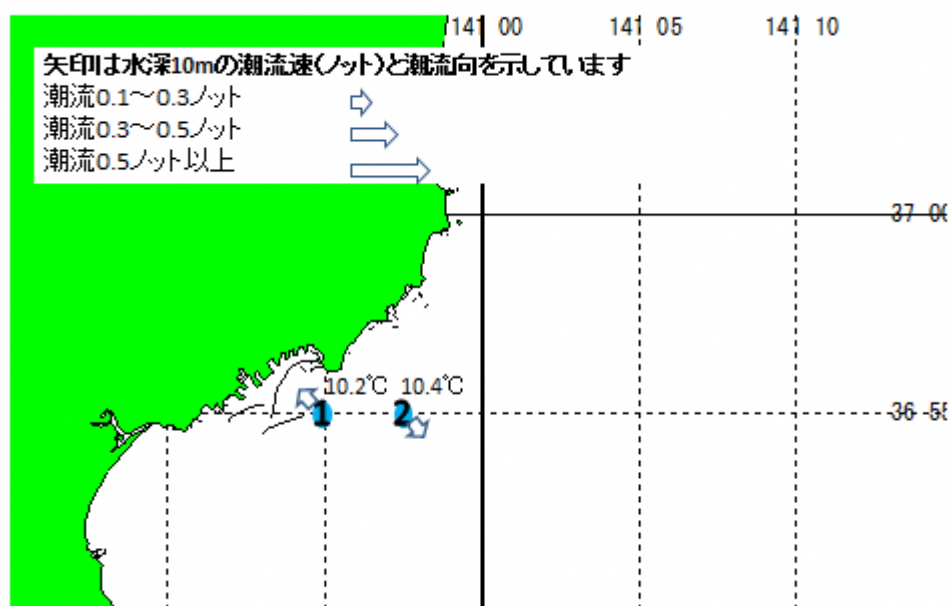


図1 調査海域の水温と潮流(いわき海域)

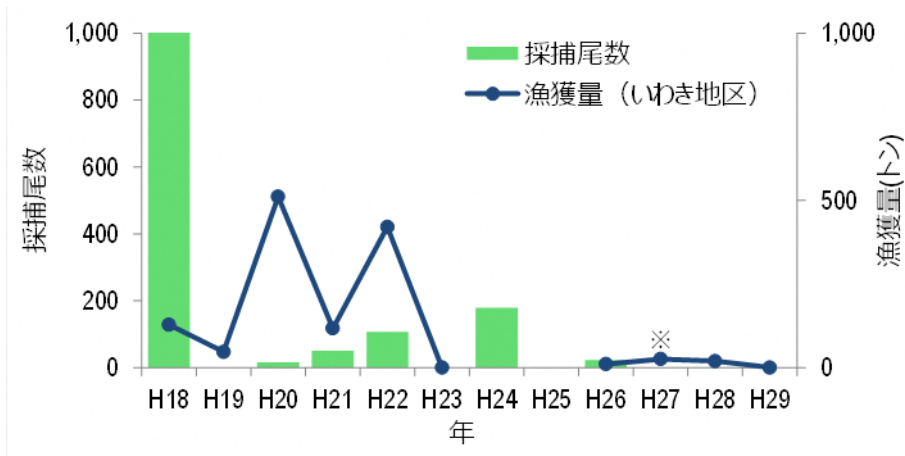


図2 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移
(いわき海域-1月下旬～2月上旬 丸稚ネット)

平成 30 年コウナゴ調査結果 No.2 (平成 30 年 2 月 16 日)

福島県水産試験場

調査方法

- ・調査船「拓水」により 2 月 16 日にいわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・調査点は 36-55N、140-55E~141-10E の 4 点です。表面水温は 9.0~10.7℃でした(図 1)。
- ・中層トロール網で 10m 層付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網しました。(1.5 ノット)

結果

- ・各地点の尾数と平均全長を表 1 に示しました。また H28・29 年同期における調査結果を表 2 に示しました。
- ・調査定点の 2 地点でコウナゴが 5 尾採捕され、全長は 14.3~17.2mm でした。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は 10,617 尾(H26 年)、241 尾(H28 年)、9 尾(H29 年)でした(図 2)。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ全長は 7.4~32.4mm(H26 年)、8.4~26.1mm(H28 年)、12.3~15.9mm(H29 年)でした。

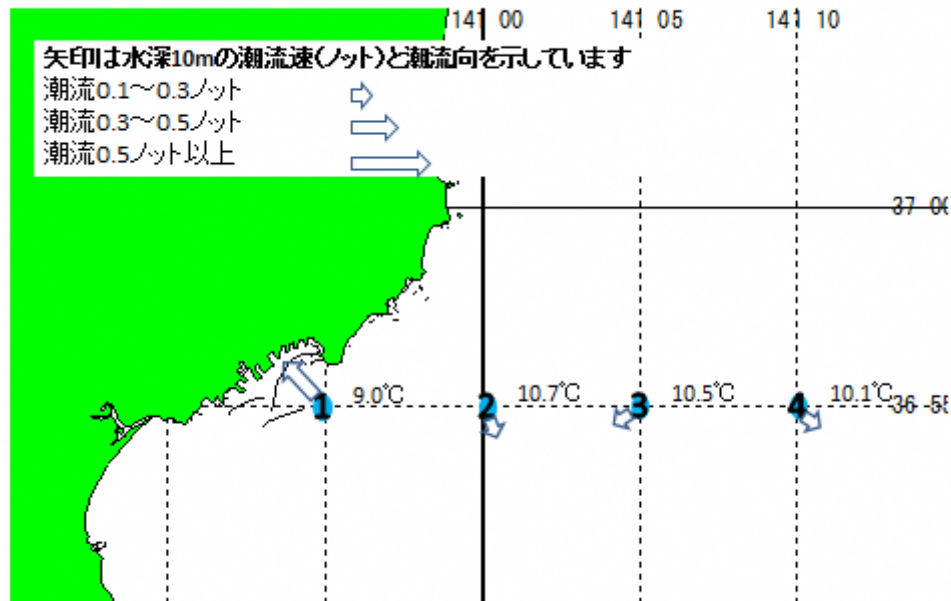


図 1 調査海域の水温と潮流(いわき海域)

表 1 各地点で捕獲されたコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4
尾数	4	1	0	0
平均全長(mm)	15	15	-	-

表 2 H28・29 年同期におけるコウナゴ尾数と平均全長

	St.No	1	2	3	4
H28.2.16	尾数	135	93	7	6
	平均全長(mm)	15	13	12	11
H29.2.20	尾数	0	0	9	0
	平均全長(mm)	-	-	14	-

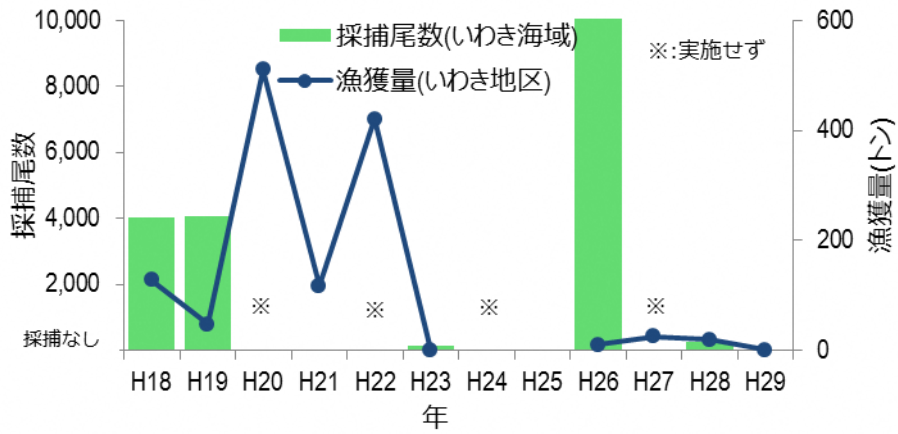


図 2 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移
(いわき海域-2月中旬 中層トロール)

平成 30 年コウナゴ調査結果 No.3 (平成 30 年 2 月 22 日)

福島県水産試験場

調査方法

- ・調査船「拓水」により 2 月 19 日にいわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・調査点は 36-55N、140-55E~141-10E の 4 点です。表面水温は 8.9~10.1℃でした(図 1)。
- ・中層トロール網で 10m 層付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網しました。(1.5 ノット)

結果

- ・各地点の採捕尾数と平均全長を表 1、コウナゴの全長組成について図 2 に示しました。
- ・調査定点の 1 地点のみでコウナゴが 21 尾採捕され、全長は 10.7~24.8mm でした。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は 0 尾(H24 年)、1,526 尾(H27 年)、9 尾(H29 年) でした(図 3)。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ全長は 7.5~32.8mm(H27 年)、12.3~15.9mm(H29 年) でした。

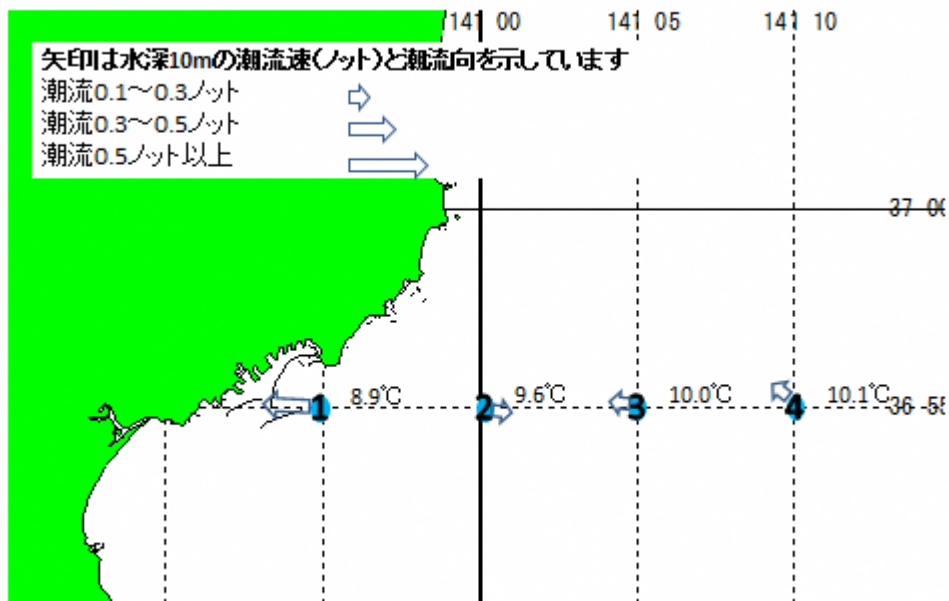


図 1 調査海域の水温と潮流(いわき海域)

表 1 各地点で捕獲されたコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4
尾数	0	21	0	0
平均全長(mm)	-	17	-	-

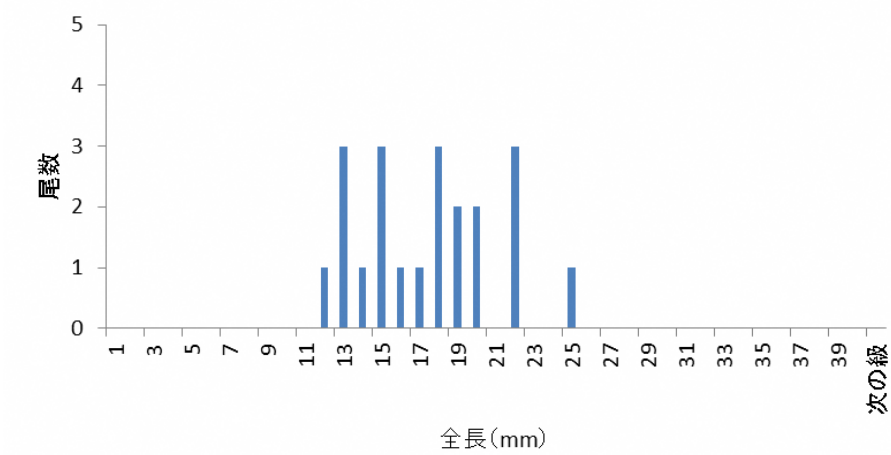


図2 採捕されたコウナゴの全長組成(平成30年2月19日)

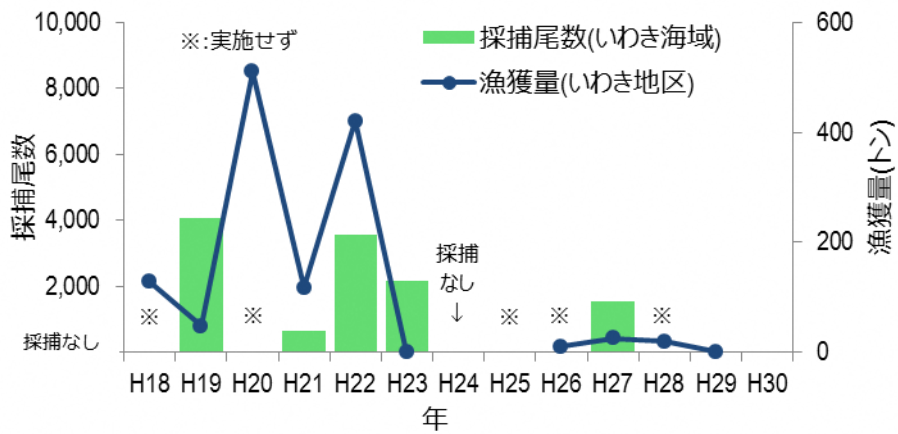


図3 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移
(いわき海域-2月下旬 中層トロール)

平成 30 年コウナゴ調査結果 No.4 (平成 30 年 2 月 22 日)

福島県水産試験場

調査方法

- ・調査船「拓水」により 2 月 20 日に相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・調査点は 37-48N、141-00E～141-15E の 4 点です。表面水温は 6.9～9.5℃でした(図 1)。
- ・中層トロール網で 10m 層付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網しました。(1.5 ノット)

結果

- ・各地点の採捕尾数と平均全長を表 1、コウナゴの全長組成について図 2 に示しました。
- ・調査定点の 3 地点でコウナゴが 108 尾採捕され、全長は 10.7～28.2mm でした。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ尾数は、1,480 尾(H25 年)、7,727 尾(H26 年)、1,294 尾(H28 年)でした(図 3)。
- ・近年の同時期に採捕されたコウナゴ全長は 11.4～37.7mm(H25 年)、7.6～27.7mm(H26 年)、9.4～26.7mm(H28 年)でした。

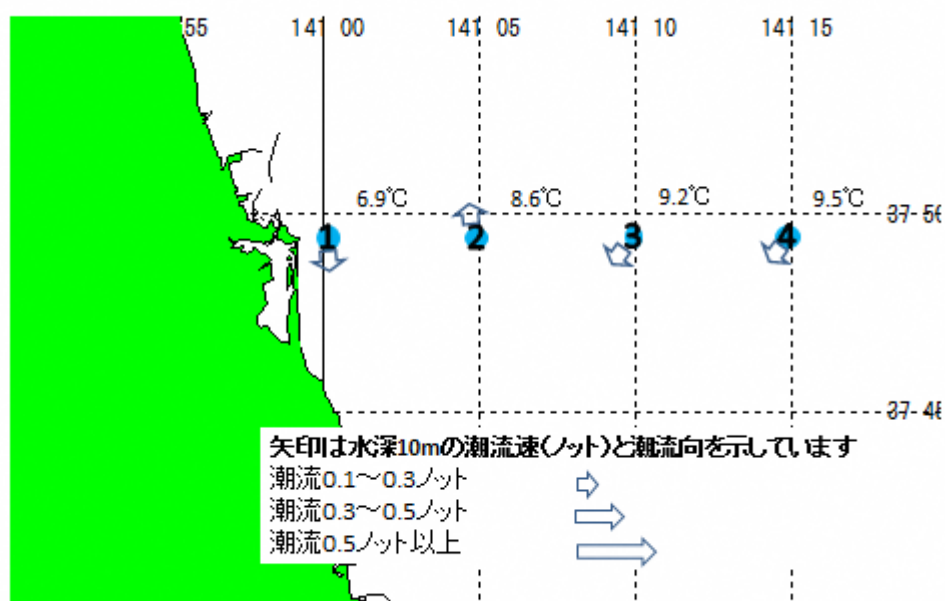


図 1 調査海域の水温と潮流(相馬)

表 1 各地点で捕獲されたコウナゴ尾数と平均全長

St.No	1	2	3	4
尾数	5	70	33	0
平均全長(mm)	19	19	23	-

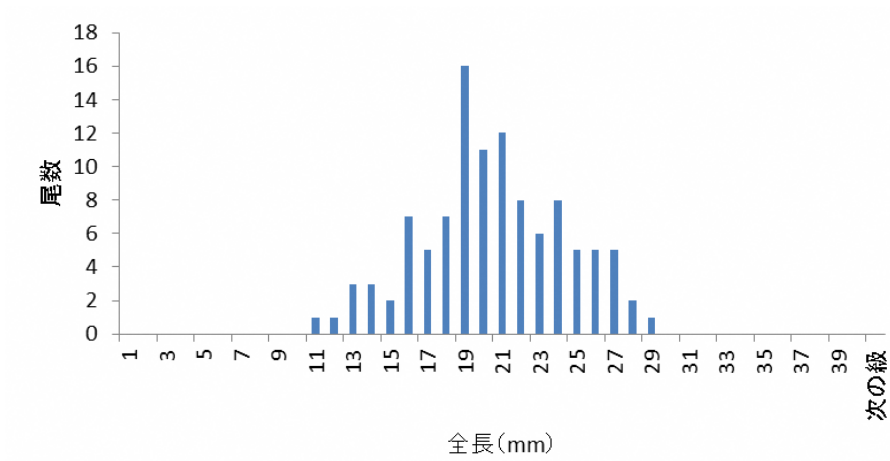


図 2 採捕されたコウナゴの全長組成 (平成 30 年 2 月 20 日)

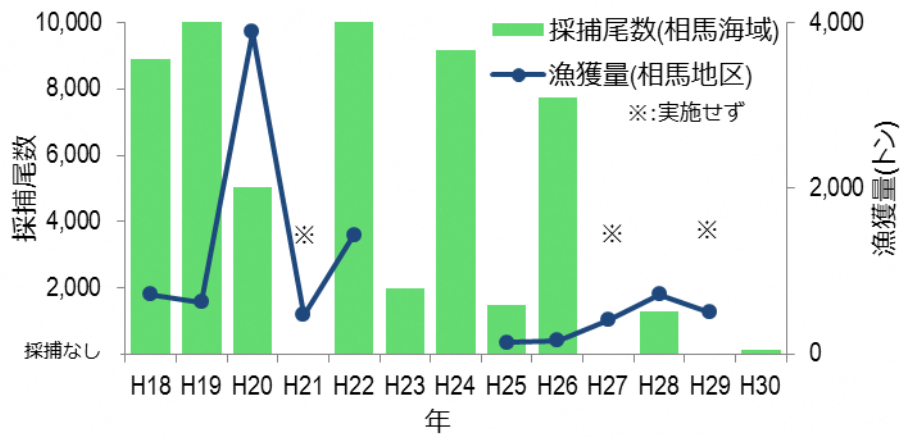


図 3 定線調査におけるコウナゴ採捕尾数の推移 (相馬海域-2月下旬 中層トロール)

平成 30 年コウナゴ曳網調査結果 No.5

平成 30 年 5 月 1 日
福島県水産試験場

調査方法

- ・ 漁業調査指導船「拓水」で 4 月 27 日にいわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は 37-48N、141-0E～141-15E の 4 点です。表面水温は 13.7～16.6℃でした(図 1)。
- ・ 中層トロール網で 10m 深付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網しました。

結果

- ・ 一番灘の定点で、コウナゴが 1 尾のみ採取されました(全長 26mm)。
- ・ カタクチイワシシラスは平均で 1 尾、マイワシシラスは平均で 7 尾混獲されました。

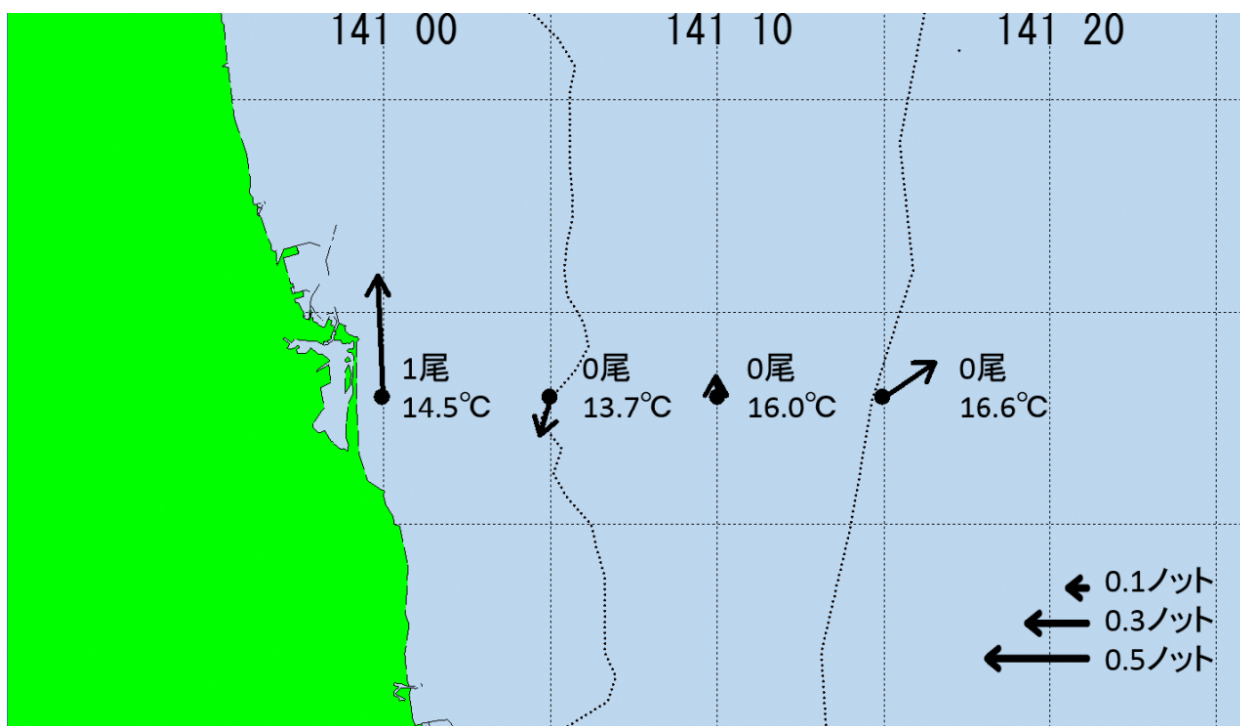


図 1 コウナゴ採捕尾数(相双海域)

※ 矢印は水深 10m の潮流(ノット)と潮向を示しています

水産試験場ホームページにてカラーの画像を掲載しています
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380a/>